


7 RC造専用ブラケット工法の標準施工

7-3 胴縁・アンカーの割り付け

3) アンカーの種類

■RC用アンカー

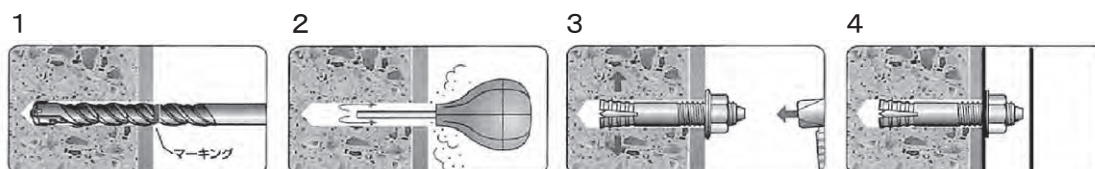
①指定アンカー

項 目	内 容						
外 観	芯棒打ち込み式 						
メーカー名	サンコーテクノ株式会社						
製品名	オールアンカー Cタイプ						
適応種類	取付物厚み※1	品番	ねじの呼び (外径)	ドリル径	孔あけ深さ	必要埋込み 深さ	締め付け トルク
	6mm以下	C-1060	M10 ※2	10.5mm	60mm	40mm 取付物厚さを除く	25N・m
	16mm以下	C-1070			70mm		
	26mm以下	C-1080			80mm		
	36mm以下	C-1090			90mm		
	46mm以下	C-1010			100mm		

※1 取付物厚み：モルタル厚み・タイル厚み・ブラケット厚みの合計

※2 M12サイズのアンカーも使用可能

②オールアンカーの施工手順



1. 所定の径・深さに穴をあけます。
2. 吸塵機またはダストポンプを用いて穴内の切り粉を除去します。
3. ナットを付けたアンカーを挿入し、芯棒が本体の頂部に接するまでハンマーで打ち込みます。
4. ナットを外してブラケットをあて、トルクを確認しながらナットを締め付けます。

※ブラケットをあててからアンカーを打ち込む場合は、専用打ち込み棒を使用してください。



オールアンカー専用ハンドホルダー
(専用打ち込み棒)

③オールアンカーの施工上注意点

- 穴あけは所定のドリル径で行ってください。所定より大きい径で施工すると保持力が低下します。
- モルタルの仕上がりがある場合は、仕上がり厚さ分深く埋め込んでください。コンクリート部の埋込み深さが必要埋込み深さより浅くなると保持力が低下します。
- 穴内の切り粉は必ず除去してください。
- 芯棒の打ち込みは確実に行ってください。
- 留め付けなどに失敗して残った穴やアンカーは再度使用しないでください。
- 残った穴は放置せず補修を行ってください。「漏水、既存壁の劣化」につながるおそれがあります。